

医療講演会開催

7月20日(水) 午後19時より伊仙町西目手久公民館にて初めての医療講演会を組合員36名・職員11名の参加で行いました。

「糖尿病について」と題して藤崎弘志郎先生の講話を行い、参加者からの質問では「血圧を計ると毎回値が違うので5回程図って平均をとっているがそれで良いのか」「脳梗塞や脳出血は男女比ではどちらが多いのか?」「右の脳をやられると左側が麻痺して、左の脳だと右が麻痺になるというのがそうなのか?」「他院で糖尿病の治療をしているがむくみがひどく、主治医には薬が原因だといわれているらしいがそういうことがあるのか?」等々の質問がありました。講話前には、血圧測定・血管年齢・骨密度・足指力測定の健康チェック後、事業所紹介を兼ねそれぞれの部署紹介も合わせて職員紹介を行いました。参加された組合員さんからは、「無料でこんなに沢山の健康チェックをしてもらえるなんて有り難いね」の声が多く聞かれました。

地域の健康予防に少しでも貢献できるように私達職員も率先して地域に出掛ける様に心掛けたいと思いました。

